

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木理之
 幹事 三好親
 会報・雑誌委員長 加藤重雄

No. 23

ロータリーを祝おう

100年の歩み

CELEBRATE ROTARY

100 Years 2004~2005年度 RI会長 グレンE.エステス・シニア

世界理解月間

きょうの例会

第1074回 平成17年2月8日(火)

卓話 “無題” 会員 和田 正敏君
 “酒の功罪” 会員 加藤 重雄君

先週の記録

第1073回 平成17年2月1日(火) 晴
 節分会 於：城山八幡宮 17時30分

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員 64(58)名 出席 33名
 出席率 56.90 %
 前々回 1月18日(修正出席率) 96.43%

◆ビジター数 42名

三好幹事報告

1. 次回例会終了後、クラブアセンブリーを開催致しますので担当の方はご出席下さい。
その後、理事役員会となりますので理事役員の方にご予定下さい。
2. 本日GSEホームステイのスケジュール等、配布させていただきましたが、お願い出来ます方は事務局までお知らせ下さい。

小山副会長挨拶

鈴木会長は本日名古屋RC創立80周年記念例会に出席されましたので、代りまして3回目の挨拶をさせていただきます。

本日は吉田宮司さんに大変お世話になり城山八幡宮にて節分祈禱・追儺式を開催する事が出来ました。

職業奉仕、親睦活動委員会の皆様ご苦勞様です。

さて節分は立春の前日で旧暦の大晦日にあたり、鬼やらいに豆をまいたり玄關先へヒイラギの枝にイワシの頭をさしたものを飾ったり、恵方の方角を向き太巻きを無言で食べたり、又京都の花街では「おぼけ」といって芸妓さん、舞妓さんが旦那衆と自分たちの厄を身代わりに引き受けてもらう為、変装して座敷に아가

り、その扮装を脱ぐことで厄払いをするという風習があるそうです。

厄年は数え年、男42歳、女33歳が大厄、ほかに女19歳、37歳、男25歳、61歳、77歳、88歳をいいます。

厄年の者が年頭に行なう厄年払いの行事(厄年祝い)と長寿者(還暦、古希、喜寿、米寿)が行なう「賀の祝い」の両方をさす「年祝い」という風習があります。これは厄年の者は厄を払うために、長寿者は長生き出来た事を感謝し皆に振舞う事だと思います。

ロータリーは今年100周年、「賀の祝い」「年祝い」の年です。皆さん、しっかり奉仕活動にはげみ厄払いをいたしましょう。

◆講話 城山八幡宮 吉田 玄 宮司
 (職業奉仕委員長)

今年の恵方は?と良く聞かれます。恵方は吉方とも書き、その年の福德を司る女神を歳徳神(としとくしん)といって、この神様のやってくる方角をいい、暦の方位盤(としがみ)を見ると「歳徳」と表記してあるのがその方位です。年神などと同じ信仰ですが、歳徳神は古代中国から入った陰陽道と習合したものであるといわれます。

恵方棚、恵方参りなどの慣習が現在も残っていますが、鏡餅、門松、注連飾りなども新年にその年を司る年神様を迎える為の準備であり歳徳神と同じ信仰です。

ところで、この5~6年ほど恵方巻という言葉を良くお聞きになると思います。節分の夜にその年の恵方に向かって太巻きを丸ごと無言で食べると願い事が叶うといわれます。

この恵方巻ブームは昭和52年に海苔の販売促進イベントとして「大阪海苔問屋協同組合」が道頓堀で太巻きの早食い大会を始めたのがきっかけとされ、その後、関西のデパートやスーパーが商品化し、ここ数年コンビニが全国展開して急速に認知度が高まったようです。

七福神に因んで、かんぴょう、キュウリ、シイタケ、伊達巻、うなぎ、でんぶなど七種類の具を入れて福を食べるという意味合いもあるらしく、「福を巻き込む」という説もあり、昨日の中日新聞によれば豆まきに代わり節分の主役に躍り出そうな勢いだそうです。

また松阪牛で有名な松阪市では、すし店の発案で松阪肉のほか、米、ノリ、卵、キュウリなど地元の食材を取り入れた松阪節分巻きを販売しているそうです。

尾張地方では笠寺、甚目寺、荒子、龍泉寺の四ヶ寺を尾張四観音といい、名古屋城から見て恵方の方角にある観音様を節分の日にお参りするとご利益があると云われ、毎年その内の一ヶ寺を恵方寺としています。

今年の恵方は「庚(かのえ)」。ほぼ西南西ですから、荒子観音が恵方寺になります。

名古屋で「恵方」というと大抵この恵方寺の事を指すのですが、あまりお寺の宣伝をしたくないので普段は「知らない」ととぼけています。

尚、大須は四観音の中心に位置し、いつでも中心恵方といって随分得をしています。

恵方参り、恵方巻きとありますが、はっきり意識はしていなくても、人は現在もお宗教的生活を営んでいるといえます。

お寺の事はかり申し上げましたので少し神社の事もお話しします。

伊勢神宮は正式には「神宮」とのみ称し熱田神宮なども「神宮」と呼んでいます。本当に「神宮」と呼べるのは伊勢しかありません。我々は時には他の神宮と区別するために「伊勢の神宮」と呼ぶ事もあります。創始は三代垂仁天皇26年(4)と伝えられますが、何せ卑弥呼以前の神話時代なので定かではありません。

今から12年前の平成5年に行われた第61回神宮式年遷宮を憶えていらっしゃるでしょうか。1315年前、飛鳥時代の持統天皇4年(690)に第1回の遷宮が行われて以来、20年毎に連綿として行われてきた日本最大の祭祀です。

戦国時代には123年間も中絶した時期や19年間隔の時期もありますが、1300年にわたり継承され次回は8年後の平成25年に第62回神宮式年遷宮が行われます。

実は神社界では昨年を「遷宮元年」と呼んでいます。

というのは昨年4月、遷宮の準備に掛かるようにとのお言葉を天皇陛下より戴いた事によります。これを

「御聴許」といい全てはここから始まります。この遷宮は単に一宗教法人である伊勢の神宮が行うだけのお祭りではなく、天皇陛下が主宰される祭祀であるという証がここに現れています。

宮中賢所の八坂瓊曲玉(神璽)、伊勢にある八咫鏡、熱田神宮の天叢雲剣を三種の神器といいます。宮中にも神鏡、神剣が奉安されていますが、これは伊勢、熱田の鏡剣の写しです。天皇行幸の際などには、この天皇の印である神剣、神璽が常に同行します。これを「劍璽御動座」といいます。

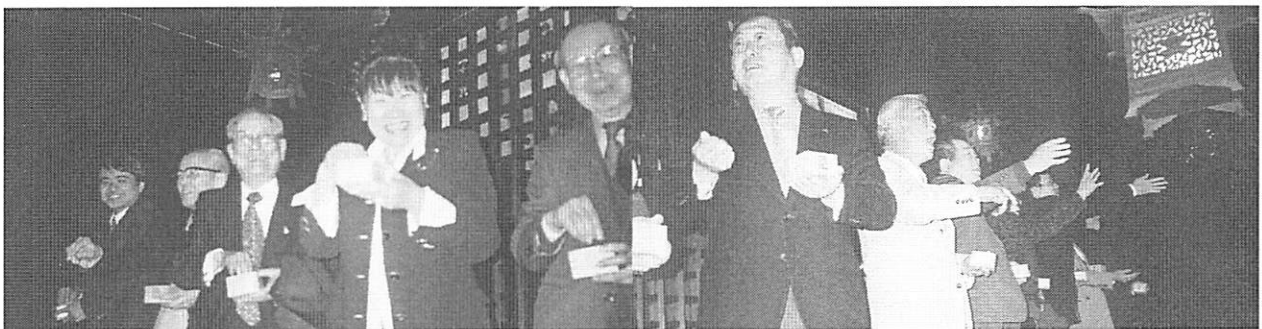
その三種の神器の一であり伊勢の神宮の御神体である「八咫鏡」を新しい社殿にお遷しし、社殿、神宝、御装束など全てを新しく造り直す大祭典が式年遷宮で前回は327億円、今回は550億円の予算といわれています。

昨年は遷宮元年、今年は遷宮2年になりますが、実は本年、御神体を納める「御樋代」と呼ばれる器を作製する檜を木曾から伐り出します。

以前はこの檜は筏を組んで木曾川を下ろしていましたが、河川改修により現在はトラックで運送されます。

この材木は御神体をお納めするものという事で「御樋代木」或いは「御神木」と呼ばれ御神体と同様の信仰を集め、この檜を積んだトラックは長野、岐阜、愛知、三重の4県を通りますが、通過する沿道沿いの神社や縁の地で1時間毎に停車し各所で御神木を拝む祭典が行われます。愛知県には本年6月6日に入り犬山の針鋼神社、古知野神社、真清田神社、津島神社など15ヶ所に停車、停泊しながら2泊3日の日程で通過します。

この行事を「御神木奉迎送」といい、現在尾張地域ではその準備が本格的に進められ、この御神木の記事などを目にする事も多くなると思います。その機会がありましたら本日の話しを思い出して頂けたら幸いです。



ご祈禱して戴き一人一人が玉串を捧げた後は、拝殿から外へ向かって豆打ち。

職業奉仕金言集(職業奉仕委員会より)

その七

「世のため、人の為に役に立たないような仕事は、職業とはいわない。価値ある職業の意義に目覚めよう。職業は社会に奉仕する絶好の機会として与えられたものだ」

◆ニコボックスは次回掲載と致します。

住所変更のお知らせ

会員名	三好親
自宅住所	〒464-0028 千種区東明町6-26-1 ※電話番号は変更なし

次回例会 平成17年2月15日(火)

名古屋名城ローターアクトクラブ合同例会

於：鳳凰の間 18時30分～